

令和4年度

事業概要書

竹田土木事務所

目 次

1.	職 員 現 員 数	-----	2
2.	管 内 の 現 況	-----	3
	イ 道 路 現 況 (国道・県道)	-----	3
	ロ 河 川 現 況	-----	5
	ハ 砂 防 現 況	-----	6
3.	令 和 2 年 度 の 事 業 概 要	-----	10
	イ 主要施策（重点事業）の執行状況 (令和4年度)	-----	10
	ロ 公共事業施工箇所調書 (令和4年度)	-----	12
	ハ 単 独 事 業 費 調 書 (令和4年度)	-----	20
	ニ 災害復旧事業進捗状況調書	-----	21
	ホ 工事検査箇所調書	-----	21
4.	用 地 登 記 事 務 処 理 状 況	-----	22

1. 職員現員数

(令和4年4月1日現在)

職 種 組織及び現員		一般行政職員		技 能 労 務 職 員					計	非常勤 嘱託 職 員	備 考	
		事 務	技 術	事務補佐	技術補佐	技 師	道 路 パトロール員	土木巡視員				業務技師 (道路パトロール員)
現 員	総 務 課	7	1	2					10	4		
	総務班	5	1						6	1	所長、次長兼総務課長を含む	
	用地班	2		2					4	3		
	建 設・保全課	2	16					1	1	20	4	
	管理班	2	1					1		4	1	建設・保全課長を含む
	保全班		6						1	7	1	
	企画・道路班		5							5		
	河川砂防班		4							4	2	
	計	9	17	2				1	1	30	8	合計38名

2. 管内の現況

市町村	人口(人)	面積(k㎡)	備考
竹田市	19,610	477.53	人口：令和4年 4月 1日現在 (大分県の人口推計による) 面積：令和4年 1月 1日現在 (国土地理院 全国都道府県市区町村別面積による)

イ 道路現況(国道・県道)

(道路)

(令和3年3月31日現在)

道路種別	路線数	実延長 (m)	改良別内訳				路面別内訳			
			改良済(m)	%	未改良(m)	%	舗装済(m)	%	未舗装(m)	%
国 道	2	32,689	32,689	100.0	0	0.0	32,689	100.0	0	0.0
主 要 地 方 道	3	58,746	52,774	89.8	5,972	10.2	58,746	100.0	0	0.0
一 般 県 道	11	103,578	83,006	80.1	20,572	19.9	103,578	100.0	0	0.0
計	16	195,013	168,469	86.4	26,544	13.6	195,013	100.0	0	0.0

注 1) 改良幅はW=5.5m以上

2) 旧道は除く

3) 舗装は簡易舗装含む

(橋 梁)

(令和4年4月1日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国 道	16	882.0
主 要 地 方 道	33	989.0
一 般 県 道	41	1,958.0
計	90	3,829.0

注 1) 旧道は除く。

(ト ン ネ ル)

(令和4年4月1日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国 道	5	826.0
主 要 地 方 道	10	1,344.0
一 般 県 道	8	1,012.0
計	23	3,182.0

注 1) 旧道は除く。

(ダ ム)

(令和4年4月1日現在)

名 称	形 式	堤 高	堤 頂 長	総貯水容量
稲葉ダム	重力式コンクリートダム	56.0m	233.5m	727万m ³

ロ 河川現況

(令和4年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
【大分川水系】		橘木川	3,000	稲葉川	26,838
芹川	22,335	新藤川	4,000	米山川	5,200
小津留川	2,800	小賀川	2,640	久住川	12,100
馬門川	5,800	緒方川	23,140	深迫川	1,000
二又瀬川	4,000	十角川	7,700	田町川	7,050
城後川	3,200	太田川	4,500	下の川	1,000
大谷川	3,000	神原川	7,100	境川	3,300
社家川	5,580	中角川	2,500	平木川	2,070
小鶴川	2,200	名子川	2,800	神馬川	6,220
河内川	5,200	波木合川	1,500	潤島川	8,730
市川	3,250	緩木川	4,300	家古屋川	4,200
七里田川	5,100	大野川	26,025	産山川	1,100
冷川	3,210	濁淵川	12,500	玉来川	18,083
計(12河川)	65,675	井無田川	3,000	矢倉川	4,200
【大野川水系】		笹無田川	9,100	滝水川	17,018
馬渡川	3,500	折立川	3,100	間戸川	3,000
田代川	3,200	法崎川	1,700	計(39河川)	266,914
吐合川	4,800	山の口川	1,500		
山崎川	9,200	藤渡川	5,000	合計(51河川)	332,589

ハ 砂防現況

(砂防指定地)

(令和4年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
久保川	1,200	下の川	1,400	中山川	260
栗木川	1,000	漆迫川	450	笹無田川	1,140
大石川	4,200	野鹿川	110	栃原川	635
小鶴川	4,500	神原川	2,600	五衛門谷川	110
河内川	7,400	田町川	5,700	中村川	285
家古屋川	1,000	神馬川	2,100	第2小津留川	240
名子川	2,000	尾谷川	600	波木合川支川	385
山崎川	6,000	新藤川	4,600	鹿風紺屋川	382
潤島川	8,730	石の原川	1,932	第3小津留川	240
久住川	5,000	石の原川支川	350	梶屋川	410
沢水川	1,800	七里田川	3,360	篠尾川	138
冷川	1,183	平木川	3,300	倉木川	930
吐合川	4,800	宮の原川	2,400	日向塚川	352
波木合川	2,300	白泉川	402	城北川	620
滝水川	3,300	鳴子川	1,320	中尾川	317
大野川	5,600	塩付川	217	第2栃原川	420
馬渡川	3,100	滑瀬川	132	ハズヤスミ川	455
藤渡川	3,400	粟生川	164	宮尾中尾川	445
山の口川	5,500	平原川	92	滑瀬川	180
境川	5,300	辻川	149		
緩木川	2,400	山中川	260	計(61河川)	119,295

急傾斜地崩壊危険箇所市町村別（整備率）一覧表

（令和4年3月31日）

市内町村名	指定箇所数 A	危険箇所数 B	要対策箇所数 C	概成箇所数 D	着手箇所数 E	要対策箇所の整備率 D/C（%）
旧竹田市	84	192	179	79	91	44.1%
竹田市荻町	2	12	9	2	2	22.2%
竹田市久住町	6	19	19	6	6	31.6%
竹田市直入町	7	15	14	7	7	50.0%
計	99	238	221	94	106	42.5%

※ 危険箇所：保全人家5戸以上の危険箇所

※ 要対策箇所：他事業（保安林、道路等）ですべき以外の箇所

(地すべり防止区域)

(令和4年4月1日現在)

市町村名	地域名	指定面積(ha)	市町村名	地域名	指定面積(ha)	市町村名	地域名	指定面積(ha)
竹田市	柄々	6.5						
竹田市	瀬の口地区	8.8				合計	2	15.3

(急傾斜地崩壊危険区域)

(令和4年4月1日現在)

市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)
竹田市 (旧竹田市)	慶順川	●	55	竹田市 (旧竹田市)	近戸	●	325	竹田市 (旧竹田市)	橋本	●	53
	川向	●	902		提灯谷1号	●	135		拝田原	●	254
	山川	●	209		提灯谷2号	●	74		鏡	●	76
	五衛門谷	●	100		荒牧	●	55		山の神	●	79
	稻荷谷	●	148		三砂	●	22		井手の上	●	223
	奥ノ谷	●	333		八幡山	●	165		鷹匠町	●	31
	本町	●	70		第2三砂	●	35		下矢倉	●	228
	山手	●	806		第2下木	●	110		カギ畑	●	47
	下木	●	140		阿蔵	●	60		桜瀬	●	54
	殿町	▲	174		第1久戸	●	212		平	●	117
	飛田川	●	30		第2久戸	●	95		柚谷	●	51
	玉来	●	18		第2阿蔵	●	33		鶴原	●	52
深迫	●	74	立小野	●	88	米納	●	62			

市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	
竹田市 (旧竹田市)	近戸第2	●	264	竹田市 (旧竹田市)	岩本	▲	224	竹田市	神馬	●	24	
	上角西	●	14		第2赤坂	●	8	久住町	添ヶ津留	●	104	
	大口	●	33		西ノ前	●	111	飛森	●	80		
	百木	●	93		栗元	●	152	小計	6	829		
	紙漉	●	90		内園	▲	78	竹田市 直入町	桑畑	●	575	
	魚住	●	25		平3号	●	95		原山	●	44	
	拝田原第2	●	134		篠尾	●	11		山脇	●	143	
	玉来東	●	101		折立	▲	40		御前湯	●	36	
	中	●	85		岩瀬	▲	47		天神	●	25	
	赤坂	●	88		河宇田	●	124		城後	●	58	
	島園	●	115		岩木第2	●	147		久保	●	39	
	妙見	●	134		小仲尾	○	47		小計	7	920	
	坂折	●	54		次倉中央	○	109		竹田市 荻町	野鹿	●	146
	第2杣谷	●	76		渡瀬	●	158		宮平	●	257	
	田原	▲	95		上下木	○	81	小計	2	403		
	長小野	●	220		濁淵	○	準備中	合計	106	12,848		
	穴井迫	●	145		田原	○	198	着手別内訳 箇所表				
	あざみ	●	36		七里	○	136					
	横枕	●	199		第3杣谷	○	準備中	●	概成	88箇所		
	栃瀬	●	200		尾園	○	準備中	▲	一部概成	6箇所		
	猿口	●	137		次倉中央2	○	準備中	○	実施中	12箇所		
	雉ヶ平	●	238		向丁	○	準備中					
	大津留	●	81		下都留	○	準備中					
	鬼森	●	99		吐合	○	準備中					
蘇菜	●	47	小計	91	10,696	計	106箇所					
会々	●	93	竹田市	南稲葉	●	112						
米納沢	●	150	久住町	須崎	●	420						
古園	●	89		今村	●	89						

3. 令和4年度の事業概要

イ 主要施策（重点事業）の執行状況

（1）一般国道442号 道路改良事業

〔事業の目的〕

本路線は、大分市の一般国道210号を起点とし、豊後大野市、竹田市、熊本県、日田市を經由し、福岡県大川市の一般国道208号に至る延長約155kmの幹線道路で、九州の東西を連結する主要な路線である。

このうち、竹田市久住町の熊本県境付近は、阿蘇くじゅう国立公園内の重要な観光ルートと位置づけられているが、線形不良で路肩も狭小であり、通行に支障をきたしている。このため、走行快適性及び交通安全性の向上と、観光施設へのアクセス強化によるツーリズム振興を目的として道路整備を行う。

〔事業の執行状況及び成果〕

久住拡幅2工区は、平成26年度に事業着手し、平成29年度に一部区間（L＝320m）について供用開始した。令和4年度は引き続き工事を推進し、年度内の全線供用（L＝1975m）を目指す。

久住拡幅3工区は、全体延長L＝2,130mの道路改良事業を今年度から新規に着手する。今年度は測量・設計業務を行う。

（2）主要地方道 庄内久住線 道路改良事業

〔事業の目的〕

本路線は、由布市の一般国道210号を起点とし、一般国道442号へ至る総延長約29.4kmの幹線道路であり、道路沿線には竹田市久住支所等の公共施設や救急指定病院が立地している。また、長湯温泉等の観光拠点も点在しており、ぐるっとくじゅう周遊道路の一部として観光路線の一翼を担っている。

このうち、竹田市久住町の中心部に位置する久住工区は、人家が連担し、幅員が狭く、歩行・通学路空間が確保されていないため、歩行者の安全性、観光バス等の大型車両の離合にも支障をきたしている。このため、これらの問題点を解消し、竹田市中心部及び旧久住町中心部（公共施設等）へのアクセス強化を図るため、道路整備を行う。

〔事業の執行状況及び成果〕

本事業は、全体延長L＝830mの道路改良事業である。

平成25年度に事業着手し、令和3年度に一部区間（L＝280m）について供用開始した。令和4年度は引き続き工事を推進し、年度内の全線供用（L＝550m）を目指す。

(3) 通常砂防事業 大野川水系 梶屋川①

[事業の目的]

本溪流は大分県南部の竹田市直入町に位置し、人家15戸、二又梶屋農事集会所、橋梁3基その他市道を含む土石流危険溪流である。本溪流内には、溪岸浸食による土砂の堆積・倒木が見られ、近年の集中豪雨により土石流災害発生の危険性が懸念され、地元要望も強いことから早急に対策を講じ人家等の保全を図るものである。

[事業の執行状況及び成果]

本事業は、砂防堰堤3基、溪流保全工L=1400mの通常砂防事業である。
令和3年度より事業着手し、令和4年度は現地測量、砂防施設の詳細設計を推進する。

(4) 一級河川 玉来川 広域河川改修事業

[事業の目的]

玉来川が流れる竹田市には、城下町としての歴史的風情や文化資源が多く残されているが、貴重な文化資源の拠点的作用を担ってきた「文化会館」が平成24年7月の九州北部豪雨で被災したため、「総合文化ホール」としてリニューアルする他、公園整備や道路整備などを進めている。このため、文化会館周辺を流れる玉来川を親しみあふれる市民の憩いの場とするために、令和元年度から「かわまちづくり」事業を実施し、観光振興の促進を図るものである。

[事業の執行状況及び成果]

本事業は、全体計画延長L=820mの河川改修（かわまちづくり）事業である。
令和元年度より事業着手し、令和4年度は低水敷埋立て工事および護岸工事を推進する。

(5) 都市計画道路 玉来吉田線 街路事業

[事業の目的]

本路線は、竹田市中心市街地の南西部に位置し、JR豊肥本線玉来駅と国道57号を結ぶ幹線道路であり、沿線や周囲には、住居、商業施設、玉来駅、玉来郵便局、学校等が立地していることから、住民の生活道路や通学路としての機能の他、交通結節点や商業施設等へのアクセス機能として重要な役割を担っている。

道路の現況は、車道幅員が狭く歩道が整備されていないため、交通事故が発生しており、走行性や安全性が低く危険な状況である。このため、車道幅員を拡幅し、両側に歩道を整備することで、自動車等の走行性・安全性の向上、及び歩行者の安全確保を図るものである。

[事業の執行状況及び成果]

本事業は、全体計画延長L=530mの街路事業である。
令和2年度から事業着手しており、令和4年度は用地買収に着手する。

ロ 公共事業施工箇所調査

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:4年度 下段:5年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
1	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	国道442号 (久住拡幅Ⅲ)	竹田市 久住町	久住	131,440 (0)	新規	C= 700,000 L= 2,130 C= 131,440 L= 400 C= 568,560 L= 1,730	
2	道路	防災・安全 交付金	道路改良	国道442号 (久住拡幅Ⅱ)	竹田市 久住町	白丹	45,000 (0)	継続	C= 830,000 L= 1,975 C= 45,000 L= 107 C= 0 L= 0	
3	道路	通常補助	道路改良	庄内久住線 (久住工区)	竹田市 久住町	久住	30,000 (0)	継続	C= 950,000 L= 830 C= 30,000 L= 26 C= 20,000 L= 17	
4	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	庄内久住線 (塩手工区)	竹田市 直入町	塩手	80,000 (500)	継続	C= 725,000 L= 870 C= 80,000 L= 96 C= 80,000 L= 96	
5	道路	防災・安全 交付金	道路改良	竹田五ヶ瀬線 (入田工区)	竹田市	入田	80,000 (0)	新規	C= 870,000 L= 970 C= 80,000 L= 89 C= 790,000 L= 881	
6	道路	防災・安全 交付金	道路改良	白丹竹田線 (下志土知工区)	竹田市	下志土知	10,000 (0)	継続	C= 951,000 L= 908 C= 10,000 L= 10 C= 0 L= 0	
7	道路	防災・安全 交付金	道路改良	神原玉来線 (中尾工区)	竹田市	門田	15,000 (0)	継続	C= 1,830,000 L= 838 C= 15,000 L= 7 C= 10,000 L= 5	
			道路改良 計	7箇所			391,440 (500)			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:4年度 下段:5年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
8	道路	通常	交通安全	庄内久住線 (都野工区)	竹田市 久住町	都野	50,000 (47,500)	継続	C= 550,000 L= 840 C= 50,000 L= 76 C= 442,500 L= 676	
9	道路	通常	交通安全	庄内久住線 (新田工区)	竹田市 久住町	新田	35,000 (0)	継続	C= 1,076,000 L= 2,020 C= 35,000 L= 66 C= 0 L= 0	
10	道路	通常	施設修繕 (TN照明)	竹田直入線	竹田市	植木	18,439 (0)	継続	C= - N= - C= 18,439 N= 1 C= - N= -	
11	道路	通常	橋梁補修 (橋梁耐震)	高森竹田線 外	竹田市	荻町 大字馬場	3,414 (0)	継続	C= - N= - C= 3,414 N= 1 C= - N= -	
12	道路	通常	橋梁補修	国道502号	竹田市	竹田	21,521 (0)	継続	C= - N= - C= 21,521 N= 2 C= - N= -	
13	道路	通常	橋梁点検	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	27,000 (0)	継続	C= - N= - C= 27,000 N= - C= - N= -	
14	道路	通常	トンネル点検	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	11,000 (0)	継続	C= - N= - C= 11,000 N= - C= - N= -	
15	道路	通常	トンネル補修	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	682 (0)	継続	C= - N= - C= 682 N= 1 C= - N= -	
16	道路	通常	災害防除	小川穴井迫線 外	竹田市	川床 他	40,000 (0)	継続	C= - N= - C= 40,000 N= 2 C= - N= -	
17	道路	通常	施設修繕 (付属物)	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	2,000 (0)	継続	C= - N= - C= 2,000 N= - C= - N= -	

令和4年3月25日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:4年度 下段:5年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
18	道路	通常	施設修繕 (附属物)	管内一円(県道)	竹田市	管内一円	2,000 (0)	継続	C= - N= C= 2,000 N= C= - N=	- - -
			道路維持 計	11箇所			211,056 (47,500)			
			道路 計	18箇所			602,496 (48,000)			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概要 上段:全体事業費 中段:4年度 下段:5年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
19	河川	社会資本 整備総合 交付金	総合流域防災	玉来川	竹田市	玉来	100,000 (0)	継続	C= 500,000 L= 820 C= 100,000 L= 164 C= 0 L= 0	
20	河川	社会資本 整備総合 交付金	総合流域防災	芹川	竹田市 直入町	長湯	72,000 (0)	継続	C= 350,000 L= 1,680 C= 72,000 L= 346 C= 289,000 L= 1,387	
21	河川	通常	堰堤改良事業	稲葉ダム	竹田市 久住町	白丹	16,800 (0)	新規	C= - N= - C= 16,800 N= - C= - N= -	
			河川 計	3箇所			188,800 (0)			

令和4年3月25日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:4年度 下段:5年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字				
22	砂防	補助	砂防メンテナ ス事業	下矢倉	竹田市	君ヶ園	14,000 (0)	新規	C = 121,000 H = 420.0 m C = 14,000 H = 48.6 m C = 107,000 H = 371.4 m	
23	砂防	補助	砂防メンテナ ス事業	第一久戸	竹田市	竹田	16,000 (0)	新規	C = 150,000 H = 150.0 m C = 16,000 H = 16.0 m C = 134,000 H = 134.0 m	
			砂防メンテナ ス事業 計	2箇所			30,000 (0)			
24	砂防	防災・安全 交付金	通常砂防	梶屋川	竹田市 直入町	上田北	15,000 (0)	継続	C = 762,000 H = 5.5 m C = 15,000 H = 0.1 m C = 707,000 H = 5.1 m	
25	砂防	防災・安全 交付金	通常砂防	第二矢原川	竹田市	入田	1,000 (0)	継続	C = 150,000 H = 5.5 m C = 1,000 H = 0.0 m C = 119,000 H = 4.4 m	
			通常砂防 計	2箇所			16,000 (0)			
26	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	竹田川②	竹田市	竹田	1,000 (0)	継続	C = 156,000 H = 5.5 m C = 1,000 H = 0.0 m C = 130,000 H = 4.6 m	
			火山砂防 計	1箇所			1,000 (0)			
27	砂防	防災・安全 交付金	地すべり対策	瀬の口地区	竹田市	次倉	24,000 (0)	継続	C = 621,000 A = 8.8 ha C = 24,000 A = 0.3 ha C = 50,000 A = 0.7 ha	
			地すべり対策 計	1箇所			24,000 (0)			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:4年度 下段:5年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
28	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	上下木地区	竹田市	会々	5,000 (0)	継続	C= 165,000 L= 185 m C= 5,000 L= 6 m C= 0 L= 0 m	
29	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	次倉中央地区	竹田市	次倉	1,000 (0)	継続	C= 180,000 L= 200 m C= 1,000 L= 1 m C= 0 L= 0 m	
30	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	殿町地区	竹田市	竹田	1,000 (1,000)	継続	C= 135,000 L= 160 m C= 1,000 L= 1 m C= 10,000 L= 12 m	
31	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	田原地区	竹田市	飛田川	1,000 (1,000)	継続	C= 170,000 L= 300 m C= 1,000 L= 2 m C= 100,000 L= 176 m	
32	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	尾園地区	竹田市	平田	4,500 (0)	継続	C= 100,000 L= 140 m C= 4,500 L= 6 m C= 0 L= 0 m	
33	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	次倉中央②地区	竹田市	次倉	1,000 (1,000)	継続	C= 150,000 L= 170 m C= 1,000 L= 1 m C= 110,000 L= 125 m	
34	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	七里地区	竹田市	会々	51,000 (0)	継続	C= 172,000 L= 280 m C= 51,000 L= 83 m C= 75,000 L= 122 m	
35	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	向丁地区	竹田市	竹田	1,000 (0)	新規	C= 240,000 L= 220 m C= 1,000 L= 1 m C= 239,000 L= 219 m	
36	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	下津留地区	竹田市	玉来	1,000 (0)	新規	C= 180,000 L= 200 m C= 1,000 L= 1 m C= 179,000 L= 199 m	
37	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	吐合地区	竹田市	神原	1,000 (0)	新規	C= 170,000 L= 250 m C= 1,000 L= 1 m C= 169,000 L= 249 m	

令和4年3月25日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:4年度 下段:5年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
			急傾斜地 崩壊対策 計	10箇所			67,500 (3,000)			
			砂防 計	16箇所			138,500 (3,000)			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:4年度 下段:5年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
38	都市計画	防災・安全 交付金	街路	玉来吉田線ほか1線 (玉来工区)	竹田市	玉来	270,000 (270,000)	継続	C= 1,822,000 L= 530 C= 270,000 L= 79 C= 1,433,000 L= 417	
			街路計	1箇所			270,000 (270,000)			
			全体合計	38箇所			1,199,796 (321,000)			

令和4年3月25日現在

ハ 単独事業費調書

※注1: 工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なります。

※注2: 歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

※注3: 事務費除きの工事費を記載しています

事業名	工事費(百万円)	摘 要
交 通 安 全 事 業	38.046	補助事業・交付金事業を除く
側 溝 整 備 事 業	4.863	
道 路 防 災 事 業	48.625	
身 近 な 道 改 善 事 業	38.900	
道 路 改 良 事 業	233.400	交付金を除く
道 路 施 設 補 修 事 業	140.040	
道 路 計	503.874	
河 川 海 岸 改 良 事 業	21.000	
緊 急 河 床 掘 削 事 業	32.000	
河 川 施 設 災 害 防 止 緊 急 対 策 事 業	110.000	
河 川 計	163.000	
急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業	15.000	
砂 防 施 設 ・ 急 傾 斜 地 災 害 防 止 緊 急 対 策 事 業	132.000	
砂 防 計	147.000	
街 路 改 良 事 業	63.213	
都 市 計 画 計	63.213	
地 域 の 安 心 基 盤 づ くり サ ポ ー ト 事 業	4.848	
そ の 他 計	4.848	
合 計	881.935	

ニ 災害復旧事業進捗状況調書

年災別	決定工事費		3年度までの実績額		残 工 事	
	箇所数	金 額 (千円)	箇所数	金 額 (千円)	箇所数	金 額 (千円)
28	36	433,300	36	453,637	0	0
29	119	1,154,411	119	1,162,730	0	0
30	15	109,141	15	107,909	0	0
元	7	78,733	7	80,938	0	0
2	137	2,725,917	137	2,853,887	0	0
3	3	28,197	3	26,621	0	0
計	317	4,529,699	317	4,685,722	0	0

ホ 工事検査箇所調書

年 度 別	29	30	元	2	3	計	摘要
検 査 箇 所 数	99	118	112	102	120	551	
請負金額 (千円)	1,882,738	2,098,004	1,639,064	2,175,168	3,348,073	11,143,047	

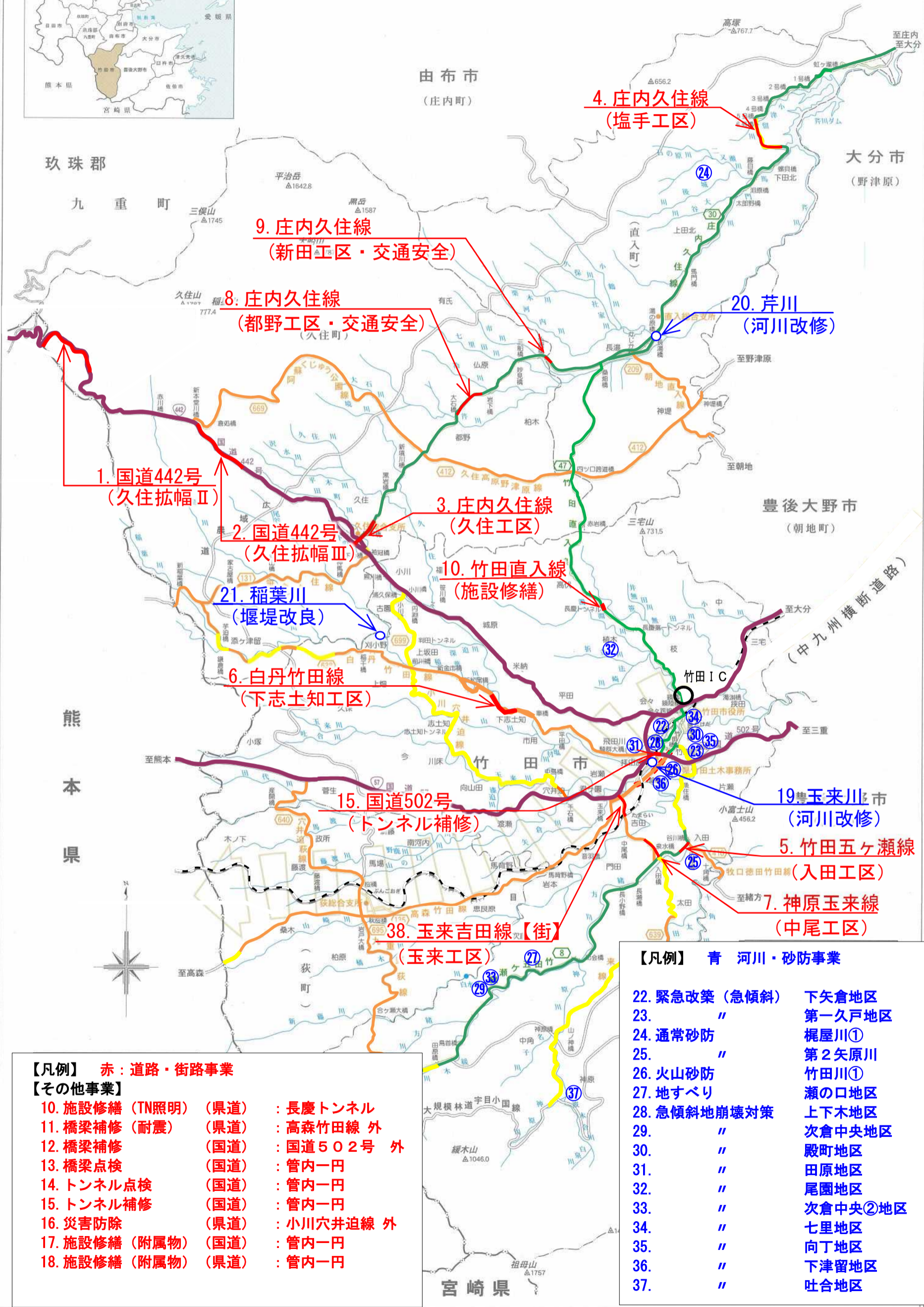
4. 用地登記事務処理状況

令和4年4月1日現在

	38～63	元～22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	計
取得筆数	7,940	12,019	95	157	229	118	61	129	93	85	101	60	64	21,151
2年度までの 処理筆数	7,863	11,669	95	157	229	118	61	129	93	85	115	64		20,678
3年度の 処理筆数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69	69
残筆数	77	350	0	0	0	0	0	0	0	0	-14	-4	-5	404
登記率	99.0	97.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	113.9	106.7	107.8	98.1

※土木へ移管されたダム分1,777件（全て登記済み）を22年度末に計上

令和4年度 竹田土木事務所 事業箇所図



- 【凡例】 赤：道路・街路事業**
【その他事業】
- | | | |
|-----------------|------|------------|
| 10. 施設修繕 (TN照明) | (県道) | : 長慶トンネル |
| 11. 橋梁補修 (耐震) | (県道) | : 高森竹田線 外 |
| 12. 橋梁補修 | (国道) | : 国道502号 外 |
| 13. 橋梁点検 | (国道) | : 管内一円 |
| 14. トンネル点検 | (国道) | : 管内一円 |
| 15. トンネル補修 | (国道) | : 管内一円 |
| 16. 災害防除 | (県道) | : 小川穴井迫線 外 |
| 17. 施設修繕 (附属物) | (国道) | : 管内一円 |
| 18. 施設修繕 (附属物) | (県道) | : 管内一円 |

- 【凡例】 青 河川・砂防事業**
- | | |
|----------------|---------|
| 22. 緊急改築 (急傾斜) | 下矢倉地区 |
| 23. " | 第一久戸地区 |
| 24. 通常砂防 | 梶屋川① |
| 25. " | 第2矢原川 |
| 26. 火山砂防 | 竹田川① |
| 27. 地すべり | 瀬の口地区 |
| 28. 急傾斜地崩壊対策 | 上下木地区 |
| 29. " | 次倉中央地区 |
| 30. " | 殿町地区 |
| 31. " | 田原地区 |
| 32. " | 尾園地区 |
| 33. " | 次倉中央②地区 |
| 34. " | 七里地区 |
| 35. " | 向丁地区 |
| 36. " | 下津留地区 |
| 37. " | 吐合地区 |

大分県竹田土木事務所

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平 13九複、第355号)